

付録 1 適用が想定される支援事業の例（参考）

	事業名称	事業内容に対して適用が想定される支援事業の例 (国)...国土交通省 (経)...経済産業省 (総)...総務省 (厚)...厚生労働省 (文)...文部科学省
市街地の整備改善	バリアフリーのまちづくり	人にやさしいまちづくり事業(国) 特定交通安全施設等整備事業(バリアフリー)(国) バリアフリーのまちづくり活動事業(厚)
	駐車・駐輪場の整備・改善	特定交通安全施設等整備事業(バリアフリー)(国) 中心市街地等商店街・商業集積活性化施設整備事業(経) (桜井駅前等)
	府道豊中亀岡線シンボルロードの整備	身近なまちづくり支援街路事業(国) 電線共同溝整備事業(国) まちづくり交付金(国)
	都市計画道路桜井石橋線の整備	身近なまちづくり支援街路事業(国) 街路事業(国)
	府道桜井停車場線の整備	身近なまちづくり支援街路事業(国) 特定交通安全施設等整備事業(国)
	箕面駅前広場の有効活用	交通ターミナル等の整備(国) 特定交通安全施設等整備事業(バリアフリー)(国)
	みのおサンプラザの改修・建替に向けた検討	中心市街地商業等活性化総合支援事業(経)
	桜井駅前生活拠点づくり	特定交通安全施設等整備事業(国) 都市活力再生拠点整備事業(国) 交通結節点改善事業(国) 道路交通環境改善促進事業(国) まちづくり交付金(国)
商業等の活性化	TMO構想の策定	商業タウンマネージメント計画策定事業(経)
	商店のイメージアップ	実効性確保診断・サポート事業(経)
	新陳代謝促進	商業等活性化実験事業(経)
	新規起業者の育成	中心市街地活性化・創業等支援事業(経)
	みのおサンプラザの活性化	TMO自立支援事業(経)
	共同宅配・受発注活動	中小商業ビジネスモデル連携支援事業(経)
	販売促進イベントの実施	戦略的中心市街地中小商業等活性化支援事業(経)
	滝道商業観光の活性化	商業等活性化事業(経産省)
	定期市の開催	戦略的中心市街地中小商業等活性化支援事業(経)
	コミュニティービジネスの運営支援	中小商業ビジネスモデル連携支援事業(経) 地域資源活用促進事業(総)
	ショッピングストリートの創出	商店街活性化コミュニティ施設活用実験事業(経)
	桜井駅前生活拠点づくり	中心市街地等商店街・商業集積活性化施設整備事業(経)
	活観光化・文化資源の	各種地域資源の調査と発信
特産品の開発と販売促進		TMO自立支援事業(経) 地域資源活用促進事業(総)
箕面まつり開催の支援		
文化財の保護・活用		地域資源活用促進事業(総) 重要伝統的建造物群保存地区の保護(文)
中心市街地広域回遊ルートの創出		観光交流空間づくりモデル事業(国) 公共交通移動円滑化設備整備費補助(国) 鉄道バス共通乗車カードシステムの整備
地域社会形成	各種団体事務局機能の集約	タウンマネージメント事業(経) 中心市街地再活性化対策ソフト事業(総)
	市民コンセンサスの形成	中心市街地活性化フォーラム支援事業(経) 地域活性化の支援措置(国)
	都市景観形成	地域活性化の支援措置(国)
	自治会・NPO活動の支援	地域活性化の支援措置(国)
	アドプト活動の推進	身近なまちづくり支援街路事業(国) まちづくり交付金(国)
	各種芸術文化活動の振興	「文化芸術による創造のまち」支援事業(文)
	身近な生活回遊路づくり	身近なまちづくり支援街路事業(国) まちづくり交付金(国)

= 中小商業活性化総合補助事業に含まれる事業

・経済産業省の支援策については平成 17 年度施策事前評価書を、それ以外の支援策については平成 16 年度支援策を参照している。

付録2 中心市街地活性化基本計画策定委員会記録

1) 策定委員会委員名簿

	名前	団体・役職
学 識	加藤 司	大阪市立大学商学部助教授
	大橋 賢也	(株)プランニングコンサルタント代表取締役
	藤本 満子	元 華頂短期大学教授
	久 隆浩	近畿大学理工学部助教授
商 工 業 関 係	平井 甚一	箕面商工会議所副会頭
	稲垣 千秋	箕面市商店会連合会長
	森川 泰秀	大阪船場繊維卸商団地
	三浦 良広	箕面まちづくり協議会
	日永田 実	箕面都市開発株式会社取締役社長
市 民	金子 尚子	消費生活研究会役員
	大川 光司	市民公募委員
	滝澤 里代	市民公募委員
行 政	鶴坂 貴恵	府立産業開発研究所主任研究員
	倉田 哲郎	箕面市政策総括監
	芝山 邦雄	箕面市都市整備部長
	埋橋 伸夫	箕面市市民生活部専任理事

2) 活動記録

平成 16 年 6 月 14 日 第 1 回基本計画策定委員会

- ・策定委員委嘱式、委員長選出。
- ・策定委員会設置要綱、基本計画策定上の基本事項等の説明。
- ・基本計画策定目的、基本方針、策定スケジュール等についての検討。

平成 16 年 8 月 4 日 第 2 回基本計画策定委員会

- ・基本計画素案内容についての検討。
(中心市街地の位置及び区域、基本方針、ゾーニング、個別事業メニュー、推進体制についての検討)

平成 16 年 9 月 7 日～26 日 パブリックコメント

- ・ホームページ上及び、公共施設窓口での開示。
- ・コメント件数 全 15 件(約 100 項目)。

平成 16 年 10 月 12 日 第 3 回基本計画策定委員会

- ・第 2 回策定委員会以後の、策定委員の提案、指摘事項の検討。
- ・パブリックコメント結果の検討。

平成 16 年 11 月 19 日 第 4 回基本計画策定委員会

- ・第 3 回策定委員会以後の、策定委員の提案、指摘事項の検討。
- ・最終案の決定。
- ・TMO 設立と TMO 基本構想策定についての協議。



会議風景

付録3 用語の解説

- ・ TMO
TMOとは、Town Management Organizationの略で、まちづくりをマネージ（運営・管理）する機関をいう。様々な主体が参加するまちの運営を横断的・総合的に調整し、プロデュースする。中心市街地活性化法では、TMO構想を作成し、この構想について適当である旨の市町村の認定を受けたものを認定構想推進事業者、いわゆるタウンマネージメント機関としている。
- ・ NPO
Non Profit Organization（民間非営利組織）の意味。営利を目的とする団体に対して、営利を目的としない民間団体の総称として使われる。
- ・ アドプト制度
アドプト制度とは、市民団体が自治体と協働して、道路や公園などの公共施設の美化運動を行う活動を制度化したものの。アドプト（adopt）とは、「養子にする」という意味の英語であり、市民団体が「里親」となって、道路や公園などを「養子」にして大事に育てる（美化する）という意味が込められている。大阪府では、「アドプト・ロード・プログラム」として、府が管理する国道や府道において、この活動が進められている。
- ・ 駅屋（うまや）
古代、五畿七道の駅路（えきろ）に設けられた駅使（えきし）のための施設。駅家は、駅使にとっての交通機関である駅馬（えきば）と駅使の継ぎたてや休息・宿泊の機能を担っていた。
- ・ コーホート要因法
男女別・年齢階級別の死亡率、移動率、女子の年齢階級別出生率と新生児の出生性比の4つの要因から人口の推計を行う方法。
- ・ シティーカード
（デビットカード）
金融機関で発行されたキャッシュカードで、代金を支払うことができるサービス。キャッシュカードを店頭で提示し、専用端末に暗証番号を入力することによって、利用者の銀行口座から即時に代金を引き落としとして決済を行うことができる。

- ・タウンマネジメント まちにおける商業集積を一体として捉え、業種構成、店舗配置等のテナント配置、基盤整備及びソフト事業を総合的に推進し、商業集積の一体的かつ計画的な整備をマネージ（運営・管理）することをいう。
- ・大規模小売店舗 建物の店舗面積（小売業を行うための店舗用に供される床面積）の合計が、1,000 m²を超えるもの。
- ・チャレンジショップ 商店街が、出店を計画している新規創業者等に対して、不足している経営の機能や施設等の支援を行い、将来の商店街の有力な構成員として育成していこうとする事業活動。
- ・テナントミックス ワンストップショッピングを実現するため、不足業種を再配置すること。
- ・土地区画整理事業 公共施設の整備改善及び宅地の利用の増進を目的に、一定の区域について道路、公園、給排水施設等の整備を目的に行う事業。
- ・ノーマライゼーション 障害者市民をはじめ、全ての人々の人権が尊重され、安心して人間的な日常生活を送ることができる社会をめざすこと。
- ・バリアフリー 日常の活動や生活に特別の困難を持つ人々にとって、不便な障壁（バリアー）を取り除くこと。
- ・牧（まき） 馬・牛を放牧し、飼育するための施設や土地のこと。現箕面市域には、平安初期に朝廷の用いる騎乗馬を飼育するための近都牧（きんとまき）である豊島牧（てしままき）が置かれていた。
- ・ワンストップショッピング 1つの店舗、あるいは1つの商業集積で、必要とする全ての商品を購入できること。